



Sofil news

ソフィールニュース

「給排水設備研究」(給排水設備研究会発刊)

「ゼロウォーター特集」にソフィール・アメリオが掲載されました

みなさんは「ゼロウォーター」という言葉をご存じでしょうか。

近年、海外では環境負荷低減のためにネットゼロウォータービル(ZWB)が注目されています。ゼロウォータービルとは、水を建物や敷地内で循環させることで自給自足をを目指す建物のことです。

日本は水資源に恵まれているため、ゼロウォーターがまだ十分に認知されていません。

一方、建設業界では、気候変動による災害や地震等で上下水道インフラが途絶えたときのため、災害時のライフライン確保にゼロウォーターを導入する取り組みが増えています。

そんな中、ゼロウォーターの取り組みの一例として、ソフィールとアメリオが給排水研究協会発刊の研究会誌(2024年10月号)に掲載されました！

ご覧になりたい方はソフィール協会事務局までお問い合わせください。

研究会誌に
掲載されました！



株式会社ARTHが開発した先進的なオフグリッド型ホテル
「WEAZER西伊豆」にはミニソフィの技術、アメリオが採用された



トイレで◎地方創生
toiletrip

トイレ×観光の可能性を追求するWEBマガジン

toiletripでは、その地に暮らしているからこそ知っている、日本各地の魅力を記事にして発信しています。旅行で訪問先を決めるとき、それにキレイなトイレがあるのかないのかは意外と大事なことです。そこにキレイなトイレがあったら...日本の観光は少しずつ変わるかも知れません。SDGs、地方創生、バリアフリーまで考えながら観光におけるトイレの重要性について、toiletripは可能性を探っていきます。ぜひ、快適でたのしい旅のご参考にtoiletripをご活用ください。



協会員様の技術、製品紹介を募集しております！
ソフィールNEWSで紹介します。ご協力お願いいたします。



世界に伝えたい!
約4分の動画公開中!



納入事例随時更新しています!

アルコのホームページで最新の施工事例を随時更新しています!用途別での納入事例もご紹介しています。是非ご覧ください。



ソフィール 事例 検索

ソフィール協会

〒254-0815
三重県津市藤方2254番地1(アルコ棟内)
TEL 059-213-8811 FAX 059-213-8880
URL <http://sofil-kai.net/>
MAIL info@alcoinc.co.jp



Topics

特集 もしものときのBCP対策!
トイレの防災対策

研究会誌の「ゼロウォーター特集」に
ソフィール・アメリオが掲載されました
(給排水設備研究会)

謹賀新年

新年あけましておめでとうございます。

皆様より沢山のご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年は、能登半島地震、猛暑日の地点数の過去最高、大雨災害と自然災害が多く、防災への関心や生活用水の確保への意識が高まった年でした。

「ソフィール」「ミニソフィ」「アメリオ」が防災やネオゼロウォーターに貢献できる製品としてホームページからの問合せも増加しています。

今年は「乙巳（きのとみ）」の年で、「努力を重ね、物事を安定させていく」といった成長と結実の時期となる可能性が高い年になりそうです。

ソフィール協会のホームページも刷新し、「toiletrip」で観光地の情報発信を推進しており、多くの人からの問合せが増える年になればと期待しています。ソフィール協会の皆様とともに新しい技術や新しい製品の拡販に挑戦し、みなさんが繁栄されるように活動していきたいと思ひます。本年も変わらぬお引き立ての程よろしくお願ひ申し上げます。

みなさまのご健勝とご発展をお祈り申し上げます。

令和7年 元旦

ソフィール協会 会長 中山 和己

上水道がない観光地に、ソフィール+アメリオで水洗トイレと手洗いを



三重県「鶺倉園地」



伊勢志摩国立公園である鶺倉園地。見江島展望台からは「ハートの入り江」を見ることができます。



SDGsに貢献!

雨水の積極活用で
水資源の有効活用
「地球にいいこと」
はじめませんか?

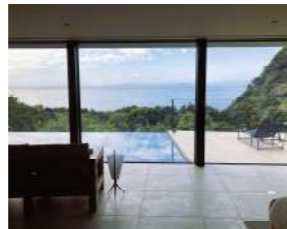
トイレの手洗い水やプールの補給水等に活用し、環境にやさしい暮らしを



三重県「みえ森林・林業アカデミー」



広島県「某社宅」



静岡県「WEAZER (ウェザー) 西伊豆」



沖縄県「クラスザファースト」

製品紹介 Products

土壤微生物膜高度処理浄化槽「ソフィール」とは?

ソフィールは環境に優しい汚水処理システム「土壤微生物膜高度処理浄化槽」です。わずかな消費電力で高度な汚水処理ができ、維持管理が容易でランニングコストが安く、利用者の変動が大きい施設でも安定した処理を行えます。処理水を循環利用することにより防災対応型トイレとしても利用可能で、放流先の無い場所や環境に配慮したい場所にも最適な浄化槽です。



環境省 平成28年度環境技術実証事業 (ETV事業) 「自然地域トイレ」処理技術分野の認証済み技術です。

水洗トイレは衛生的にNo.1

もしものときのBCP対策!

エコでお得なシステム!

トイレの防災対策

事前準備で災害リスクを低減

避難所等のトイレといえば一般的にはマンホールトイレや仮設トイレが多いですが、**土壤微生物膜浄化槽「ソフィール」の処理水循環仕様**は高度処理型のため、処理水をトイレ洗浄水へ再利用しても色と臭いが気になりません。また他の浄化槽にくらべて消費電力がわずかで、電気代を大幅に削減できます。ソフィールに加え、太陽光発電システムや小規模な非常用電源を備えることで、災害時の停電や断水に対応できる**周辺インフラから完全独立した「防災トイレ」**になります。※2017年より下水道処理区域でも避難所などの施設であれば、浄化槽の設置が可能となりました。(応急仮設建築物扱い)

01 きれいな処理水を再利用

土壌に生息している無数の微生物で汚水を短時間で浄化します。処理水は臭いや色がほとんどなくトイレ洗浄水へ再利用が可能です。



02 省エネシステム

使用機器が間欠運転の水の中ポンプと送気ファンのみで消費電力がごくわずかです。

03 メンテナンスが簡単

高度処理にもかかわらず、保守点検回数が年4回と少なく、ランニングコストを安くおさえられます。

04 利用者の変動に左右されない

行楽施設のような季節により利用者の増減が大きい施設でも、土壌の微生物により安定して処理が可能です。

ソフィール+太陽光発電で、停電・断水しても使えるトイレ



山口県「向島運動公園」



山口県「ながとスポーツ公園」

発電機に切り替えて、停電・断水しても使えるトイレ



愛知県「小幡緑地公園」



新潟県「条南あおば公園」

移動可能な循環水洗型トイレ「ミニソフィ」とは?

ミニソフィは汚水処理システムと多目的トイレを一体化した移動可能な循環型トイレです。20フィートのコンテナ内に循環型汚水処理システム(ソフィール)をコンパクトに収納することで「ゆったり」「広々とした」トイレ空間を創出しました。車いす利用者、高齢者、小さなお子様連れの方などに安心してお使いいただける多目的トイレです。

沖縄県立芸術大学の生徒さんがデザインしてくれました!



雨水貯水・活用システム「アメリオ」とは?

アメリオはタンク内に雨水を貯水し、微生物で水質を浄化・維持するシステムです。整雨レベルIV(洗面・シャワー・風呂)利用できるレベル※国土交通省雨水の利用推進に関するガイドライン)を目標水質とし、キレイな雨水はトイレ洗浄水や植物の散水、洗車水、クーリングタワー補給水、災害用非常用水などさまざまな用途で有効活用できます。



高野尾花街道「朝津味」で実証実験中
アメリオの浄化技術は立命館大学久保教授が発明した特許技術で、アルコが実施許諾契約しています。